



# 第70期 ビジネスレポート

2017年4月1日 >>> 2018年3月31日



綜研化学株式会社

証券コード：4972

## ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、ここに、当社第70期(2017年4月1日から2018年3月31日まで)のビジネスレポートをお届けし、当社グループの事業概況をご報告申し上げます。

2018年6月  
代表取締役社長 逢坂 紀行



## ● 当期の事業概況

当期の経済情勢は、国内では景気の緩やかな回復基調が続く、海外につきましても中国やアジア新興国の景気持ち直しの動きが見られましたが、世界的な地政学リスクの高まりによる影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況にありました。

このような事業環境のもと当社グループは、中国への産業集積が進む液晶ディスプレイ関連分野でのシェア拡大を図るために、顧客ニーズ対応力・生産供給体制の強化に注力するとともに、事業領域の拡大を図るために、環境配慮型製品の開発・展開、新製品・サービス創出のための研究開発体制の強化に取り組んでまいりました。

業績につきましては、液晶ディスプレイ関連用

途での粘着剤関連製品をはじめとするケミカルズの販売が伸びたことにくわえて、国内化学業界での設備投資の回復を背景に装置システムの受注が増加したことにより、売上高は10年ぶりに過去最高を更新することができました。利益につきましても、原料価格の上昇による減益影響を受けましたが、増産効果やコストダウン、製品構成の改善などにより、前期を上回る結果を残すことができました。

## ● 中期経営計画「New Value 2019」の進捗状況

当期を初年度とする3カ年の中期経営計画「New Value 2019」では、中国を中心にアジア地域での事業規模の拡大と収益性の向上を果たす

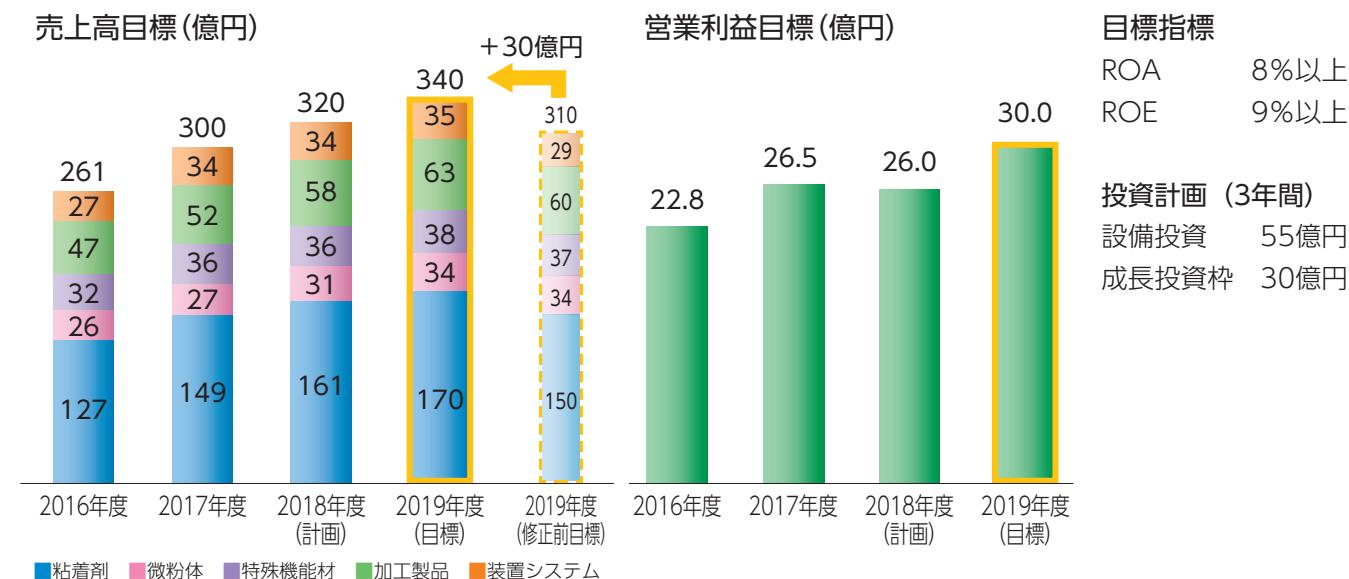
とともに、新たな製品・サービスの創出などによる事業領域拡大に向けた成長投資を積極的に実施することを基本方針として掲げ、収益基盤の強化と持続的な成長路線の確立を目指しております。

当期は、液晶ディスプレイ関連分野でのシェア拡大を果たし、売上高・利益ともに計画を大幅に上回ることができました。今後につきましても中国を中心に液晶ディスプレイ関連製品の需要拡大が見込まれることや、現在進めている新規用途・顧客開拓の進捗を踏まえて、中期経営計画の最終年度となる2019年度の売上高目標を310億円から

340億円に修正いたしました。利益目標につきましては、原料価格上昇による影響もありますが、高稼働が続く国内生産設備増強に伴う減価償却費や新規事業の調査・開発費用など、将来成長に向けた戦略的費用の増加を見込み、当初の営業利益目標30億円を据え置いております。

今後の事業環境は決して楽観できる状況にはありませんが、当社グループの将来にわたる持続的な成長・発展に向けた取り組みを加速し、環境変化に強い事業構造への変革を進めてまいります。

今後も皆さまのより一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



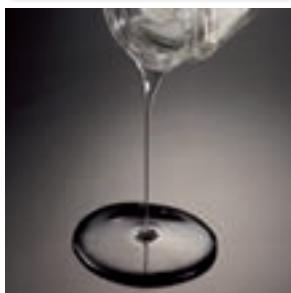
### ● 次期の見通し

次期の事業環境は、引き続き先行き不透明かつ厳しい状況にあります。当社グループといたしましては、中国市場における液晶ディスプレイ関連分野を軸とした既存事業のシェア拡大、東南アジア・南アジア地域での新たな市場の開拓による事業領域の拡大、市場・顧客ニーズに適応した高付加価値製品の開発・展開と生産・供給体制の最適化による収益性の向上、新規事業と既存事業の融合による新たな成長モデルの探索・構築、技術革新が進む自動車・ヘルスケア分野等での新製品・サービス創出のための研究開発体制の強化に取り組んでまいります。

次期の業績につきましては、売上高は粘着剤をはじめとするケミカルズの販売増により320億円を見込んでおりますが、原料価格の上昇や減価償却費の増加などによる減益影響が大きく、経常利益は25億円、親会社株主に帰属する当期純利益は19億円となる見通しです。

### ● 商品ユニット別の概況

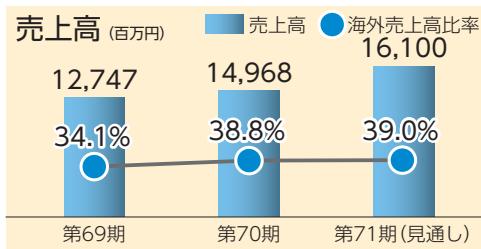
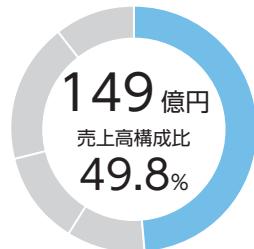
#### 粘着剤



**当期** 中国市場を中心とした液晶ディスプレイ関連用途の販売数量が増加し、建材・自動車分野など一般用途の販売も堅調に推移したことにより、売上高は前期を大幅に上回りました。  
**次期** 更なる需要拡大が見込まれる中国液晶ディスプレイ関連分野でのニーズ対応力の強化と中国南京工場の本格稼働による収益性の向上に注力するとともに、環境配慮型製品の積極展開、インドでの市場調査・顧客開拓の推進など、事業領域の拡大に向けた取り組みを進めてまいります。

##### 主な用途

光学フィルム  
両面テープ  
ラベル用



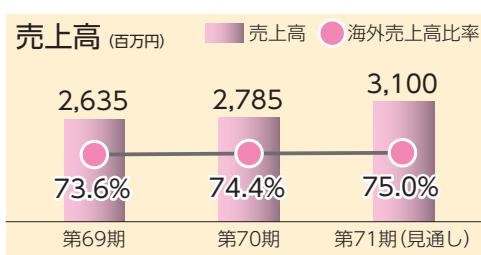
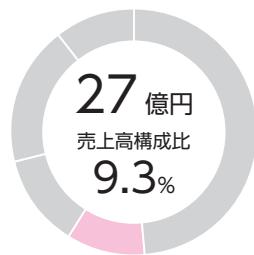
#### 微粉体



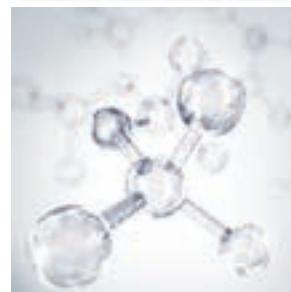
**当期** 電子部品関連用途や中国市場における光拡散フィルム用途の販売数量が増加したことにより、売上高は前期を上回りました。  
**次期** 中国市場における光拡散フィルム用途での高シェアの維持・拡大と生産性の向上を図るとともに、新製品による新規案件の採用獲得、海外での新たな地域展開に注力してまいります。

##### 主な用途

LCD用光拡散剤  
トナー添加剤  
化粧品



#### 特殊機能材

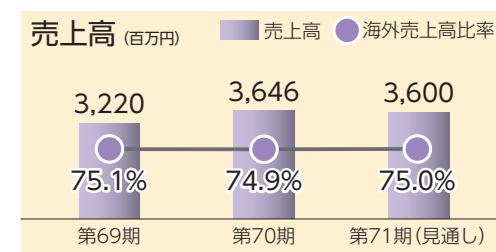
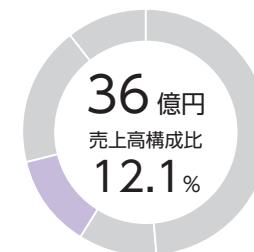


**当期** 中国市場における電子回路材料用途の販売数量が増加したことにより、売上高は前期を上回りました。

**次期** 中国市場における電子回路材料用途での顧客ニーズに応じた生産供給体制を確保することでシェアの維持・拡大を図るとともに、環境配慮型製品による建材、医療用途などでの新規案件の本格立上げに注力してまいります。

##### 主な用途

電子基板材料  
印刷インキ



#### 加工製品

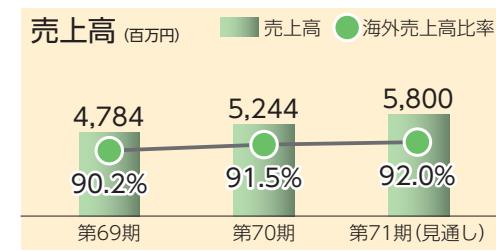
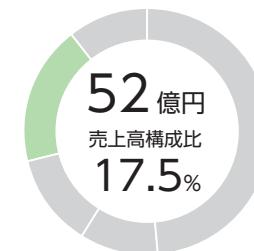


**当期** 中国市場における情報電子機器用途の販売数量が増加したことにより、売上高は前期を上回りました。

**次期** 中国市場において、自動車、医療、梱包資材など新たな事業分野への本格参入に向けた取り組みを加速するとともに、事業統合したナノインプリント事業とのシナジー効果を追求し、新たな事業の成長モデルを構築してまいります。

##### 主な用途

情報電子機器  
家電  
建築



#### 装置システム

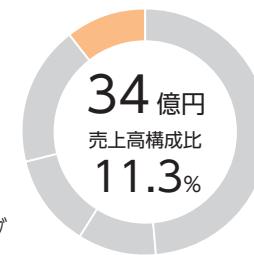


**当期** 熱媒体油の販売が減少したものの、国内化学業界における設備投資の回復を背景に、設備関連・メンテナンスの工事完成高が増加し、売上高は前期を上回りました。

**次期** 安定受注の確保と収益性の向上を図るために、当社独自の設備診断技術やIoTなどの先端技術を活用した新たなメンテナンスサービスの開発・展開に注力してまいります。

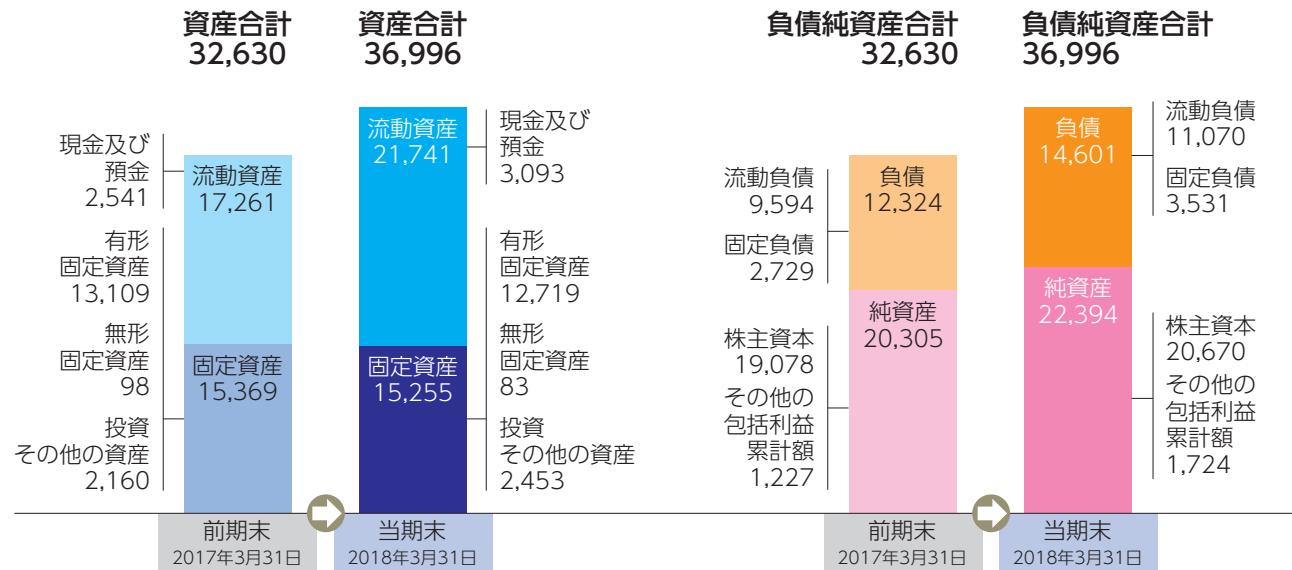
##### 主な製品等

熱媒ボイラー  
熱媒体  
メンテナンス  
プラントエンジニアリング

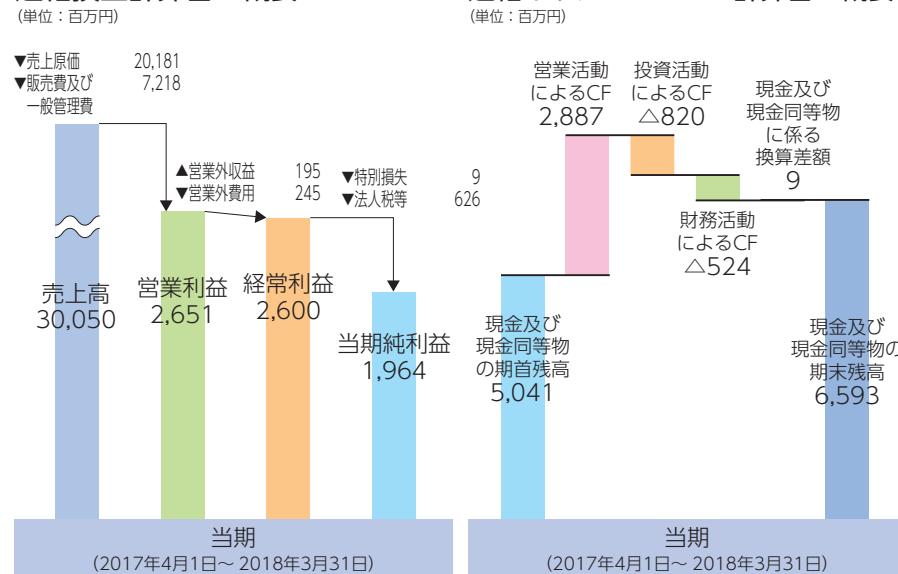


(2018年3月31日現在)

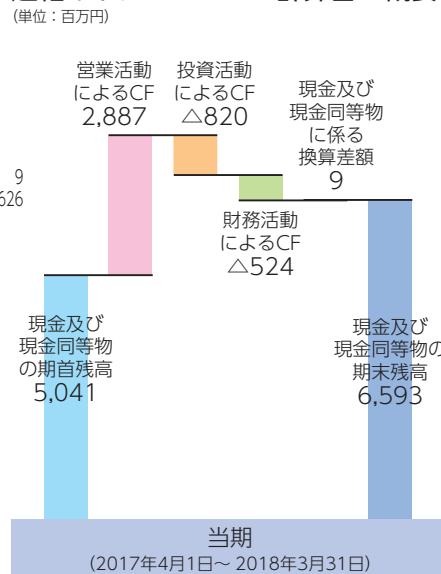
連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



Check!

Point 1

① 連結貸借対照表  
設備投資が減価償却費の範囲内に留まり、固定資産が減少しましたが、売上高の増加に伴い、営業債権や棚卸資産が増加したことなどにより、資産合計は前期末に比べて43億66百万円増加しております。

Point 2

② 財務指標  
総資産経常利益率(ROA)は、前期5.8%から7.5%に、自己資本当期純利益率(ROE)は、前期6.7%から9.2%に、それぞれ改善しています。

会社概要

社名 綜研化学株式会社

資本金 3,361,563千円

主要な事業内容

- ケミカルズでは、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品等の開発、製造、販売を行っております。
- 装置システムでは、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

役員 (2018年6月26日現在)

- |         |       |
|---------|-------|
| 代表取締役社長 | 逢坂紀行  |
| 常務取締役   | 御手洗寿雄 |
| 取締役     | 佐藤雅裕  |
| 取締役     | 福田純一郎 |
| 取締役     | 泉浦伸行  |
| 社外取締役   | 荒井寿光  |
| 常勤監査役   | 今井達裕  |
| 監査役     | 櫻本稔   |
| 社外監査役   | 鈴木仁志  |
| 社外監査役   | 布施木孝叔 |

事業所

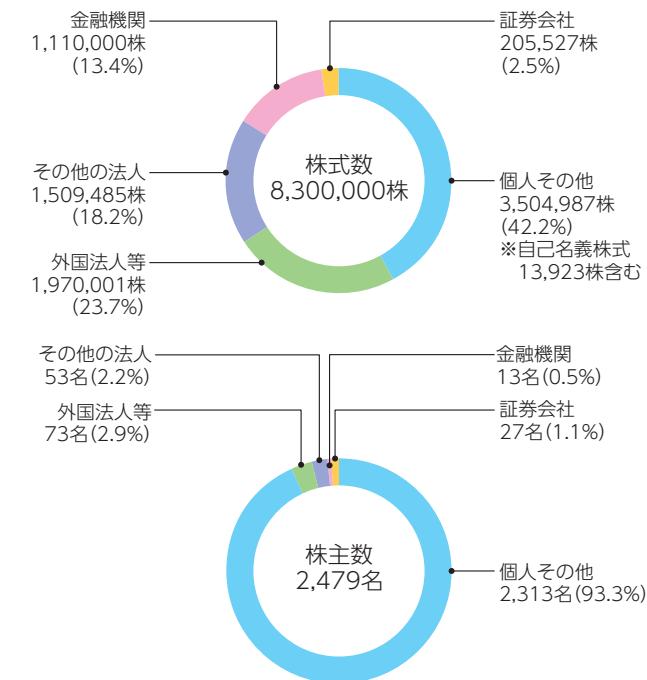
事業所名	所在地
本社	東京都豊島区高田3-29-5
狭山事業所	埼玉県狭山市広瀬東1-13-1
浜岡事業所	静岡県御前崎市池新田8665-1

主要な子会社等

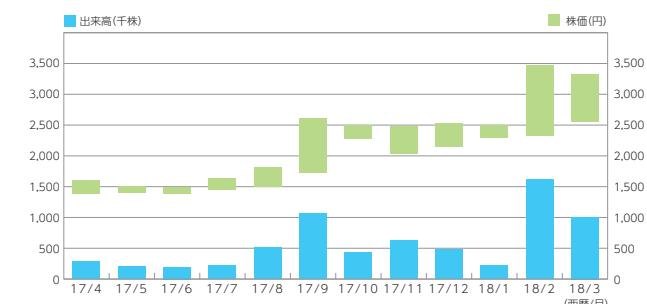
- 綜研テクニクス株式会社
- 綜研化学(蘇州)有限公司
- 寧波綜研化学有限公司
- Soken Chemical Asia Co., Ltd.
- 綜研高新材料(南京)有限公司

発行可能株式総数 33,200,000株  
発行済株式の総数 8,300,000株  
株主数 2,479名

所有者別株式分布状況



株価(高値・安値)および株式出来高の推移



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
期末配当金 支払基準日	3月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載 URL: <a href="http://www.soken-ce.co.jp">http://www.soken-ce.co.jp</a>
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ (スタンダード)

### 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

## 綜研化学株式会社

Soken Chemical & Engineering Co., Ltd.

本社 〒171-8531 東京都豊島区高田三丁目29番5号  
TEL: 03-3983-3171 FAX: 03-3988-9216  
URL: <http://www.soken-ce.co.jp>



本レポートの表紙絵は、障がい者ライブラリー「アートビリティ」に登録されている、アーティスト平山こうたさんの作品(作品名:「海辺の風景」)を使用させていただきました。

### 平山こうた (ひらやま こうた)

1954~2015年。熊本県生まれ。生前は東京都で生活。イラストレーターとして活躍していたが、42歳のときに事故で脊髄損傷となる。入院中も絵を描き続け、ダンボールに顔彩で描くという独特のスタイルを確立。ユーモアとウィットに富んだ、オリエンタルな雰囲気、詩情溢れるイラストは、多くのクリエイターたちから熱狂的な支持を受けている。

2014年 「第26回アートビリティ大賞」 日立キャピタル特別賞受賞。

2015年 「第27回アートビリティ大賞」 大賞受賞。  
他、個展受賞歴多数。

## 当社ホームページのご案内

当社の決算情報や適時開示情報などのIR情報がご覧になれます。



<http://www.soken-ce.co.jp/>